

式 A 総合理工入門（松田，加藤，嶋田，河合）

科目にかかわる情報				
科目の 基本 情報	授業科目 (欧文)	総合理工入門 Introduction to Science and Engineering		単位 1
	一般・専門の別・ 学習の分野	専門・共通	授業形態・学期	講義・前期
	対象学生	1 年共通	必修・必履修・ 履修選択・選択の別	必履修
	担当教員・所属	松田修・総合理工学科先進科学系 加藤学・総合理工学科機械システム系 嶋田賢男・総合理工学科電気電子システム系 河合雅弘・総合理工学科情報システム系		
科目の 学習・ 教育内 容にか かわる 情報	基礎となる学問分野	数学，自然科学，機械工学，電気・電子工学，情報工学		
	学科学習目標との 関連	本科目は総合理工学科の学習目標「(4) 分野横断的な融合力の育成」である。		
	技術者教育 プログラムとの関連	本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(A) 技術に関する基礎知識の深化，A－1：工学に関する基礎知識として，自然科学の幅広い分野の知識を修得し，説明できること」である。		
	授業の概要	2 年生以降で学ぶ専門科目の概要を学ぶ。		
	学習目的	レポート作成の基本的な方法，各系の概要を学ぶ。		
	到達目標	1．レポート作成の基本的な流れを理解している。 2．各系の概要を理解し，それらの内容を整理し，的確な文章で説明できる。		
履修上の注意		なし		
履修のアドバイス		2 年生から配属する系を決定するためのヒントとして欲しい。		
基礎科目		なし		
関連科目		総合理工実験・実習（1 年），全系横断演習Ⅰ（3 年），全系横断演習Ⅱ（4 年）		

授業にかかわる情報		
授業の方法		4クラスに分かれて，各系につき4週ずつ，2年生以降で学ぶ専門科目の概要を聴講する。先進科学系：数学，物理，化学，生物の面白い話題を紹介する。機械システム系：複数名の教員によって機械システム系の学習内容、進路や研究内容など幅広く紹介する。電気・電子システム系：複数名の教員によって電気・電子システム系の学習内容、進路や研究内容など幅広く紹介する。情報システム系：複数名の教員によって情報システム系の学習内容、進路や研究内容など幅広く紹介する。
授 業 計 画	開講週	
	前期	1週 2・3・4週 5週 6・7・8週 9・10・11週 12週 13・14・15週
	後期	
内容〔項目〕（指示事項）		・ 総合ガイダンス，レポート作成法（全クラス合同） ・ 1－1：先進科学入門，1－2：機械システム入門， 1－3：電気電子システム入門，1－4：情報システム入門 ・ レポート作成指導 ・ 1－2：先進科学入門，1－3：機械システム入門， 1－4：電気電子システム入門，1－1：情報システム入門 ・ 1－3：先進科学入門，1－4：機械システム入門， 1－1：電気電子システム入門，1－2：情報システム入門 ・ レポート作成指導 ・ 1－4：先進科学入門，1－1：機械システム入門， 1－2：電気電子システム入門，1－3：情報システム入門
教科書，教材等		指導書：テーマ毎に別途指示する。
成績評価方法		評価は各系のテーマに課せられているレポート等の提出に対して行う。各テーマを均等に評価する。
受講上のアドバイス		遅刻は10分までとし，遅刻の回数が多い場合は，警告を行った後，欠課扱いとすることもある。

ルーブリック							
	優	良	可	不可			
評価項目 1	レポート作成の基本的な流れをよく理解し、それに基づいて適切なレポートが作成できる。	レポート作成の基本的な流れを理解している。	レポート作成の基本的な流れをある程度理解している。	レポート作成の基本的な流れを理解していない。			
評価項目 2	各系の概要を理解して、それらの内容を整理し、的確な文章で説明できる。	各系の概要を理解して、それらの内容を整理し、文章で説明できる。	各系の概要を理解して、それらの内容を整理し、文章である程度説明できる。	各系の概要を整理できず、説明できない。			
評価割合							
	試験	発表	相互 評価	自己 評価	課題	小テスト	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	100	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0